

## METHOD FOR STORING AND IMPRINTING PHOTOGRAPHING DATE AND TIME FOR CAMERA

Publication number: JP2136840

Publication date: 1990-05-25

Inventor: NISHII YASUHIRO

Applicant: NIPPON ELECTRIC CO

Classification:

- international: G03B17/24; G03C5/14; G03B17/24; G03C5/12; (IPC1-7): G03B17/24; G03C5/14

- european:

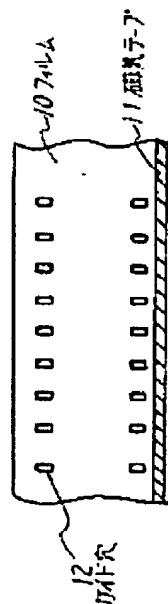
Application number: JP19880291255 19881118

Priority number(s): JP19880291255 19881118

Report a data error here

### Abstract of JP2136840

**PURPOSE:** To imprint a photographing date and time at the right bottom of the picture by storing the photographing date and time into a magnetic tape coating the outside of the guide holes of a film and reading the stored data from the magnetic tape and imprinting them at the time of printing. **CONSTITUTION:** The film 10 is coated with the magnetic tape 11 in the outside of and along the guide holes 12. After the film 10 is loaded into a camera, the photographing date and time and the direction of the camera (horizontal or vertical) are stored for each frame by a mechanism setting a normal photographing condition. At the time of printing, the information stored in the magnetic tape 11 is read by a picture printer, the date or time is selected, whether the direction of camera is horizontal or vertical is judged, and the results are imprinted. Thus, these information can be always imprinted at the right bottom of the picture regardless of the printing direction, horizontal or vertical, without spoiling the beauty of the picture.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平2-136840

⑤ Int. Cl.<sup>9</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成2年(1990)5月25日

G 03 B 17/24  
G 03 C 5/14

7542-2H  
8910-2H

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 カメラの撮影日付・時間記憶焼き付け方法

⑯ 特 願 昭63-291255

⑰ 出 願 昭63(1988)11月18日

⑱ 発 明 者 西 井 康 裕 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

明 細 書

発明の名称

カメラの撮影日付・時間記憶焼き付け方法

特許請求の範囲

フィルムのガイド穴の外側に前記ガイド穴に沿って被着された磁気テープにフィルムの一コマに対応したヘッダおよびセパレータと日付および時間情報とをカメラの内部で記憶させ、しかる後、プリントする時に前記磁気テープから記憶データを読みとり、日付あるいは時間を選択して写真の右下に焼き付けることを特徴とするカメラの撮影日付・時間記憶焼き付け方法。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明はカメラの撮影日付・時間記憶焼き付け方法に関し、特に磁気テープを用いたカメラの撮影日付・時間記憶焼き付け方法に関する。

〔従来の技術〕

従来、この種のカメラの撮影日付又は時間の記憶は、カメラで被写体に移すと同時にフィルム上に直接焼き付ける方法が採用されている。

〔発明が解決しようとする課題〕

上述した従来のカメラの撮影日付・時間記憶焼き付け方法は、物理的にネガフィルムに直接カメラの撮影日付・時間を焼き付けてしまうので、二度と消すことはできず、またカメラを横又は縦にかまえて撮影しても、ネガフィルムの同じ位置にしか焼き付けられないという欠点がある。

本発明の目的は、かかるカメラの撮影日付・時間を写真の自由な位置に焼き付けるカメラの撮影日付・時間記憶焼き付け方法を提供することにある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明のカメラの撮影日付・時間記憶焼き付け方法は、フィルムのガイド穴の外側に前記ガイド穴に沿って被着された磁気テープにフィルムの一コマに対応したヘッダおよびセパレータと日付お

よび時間情報とをカメラの内部で記憶させ、しかる後、プリントする時に前記磁気テープから記憶データを読みとり、日付あるいは時間を選択して写真の右下に焼き付けるように構成される。

〔実施例〕

次に、本発明の実施例について図面を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例を説明するためのフィルムの平面図である。

第1図に示すように、本実施例におけるフィルム10はガイド穴12の外側に且つガイド穴12に沿って磁気テープ11を被着しておく。このフィルム10をカメラに装填した後は、通常の撮影条件を設定する機構により磁気テープ11上に撮影の日付・時間およびカメラの向き（縦又は横）を一コマずつ記憶していく。

第2図は第1図に示すフィルムに被着された磁気テープの入力内容を拡大して示すデータ構成図である。

第2図に示すように、実際の磁気テープ11に

記憶させる情報は先頭位置および最終位置を示すヘッダ1およびセパレータ9と、1ビット構成のカメラの向きデータ2と、それぞれ7ビット、4ビット、5ビット構成の年月日データ3、4、5と、それぞれ4ビット、6ビット構成の時分データ6、7と、パリティビット8とからなっている。カメラによる撮影の度に磁気テープ11のコマ対応領域にかかる情報が記憶される。

第3図は第1図に示すフィルム上への入力内容の記憶および焼き付け手順を説明するためのフロー図である。

第3図に示すように、まず磁気テープ11に記憶された情報を写真の焼き付け機（図示省略）が読みとり、プリントする時に日付又は時間を選択し、カメラの縦あるいは横向きを判断することに写真の右下に焼き付ける。

かかる撮影条件の記憶、焼き付けを行うことにより、写真の美感を損うことなく、記憶の自由度を拡大することができる。

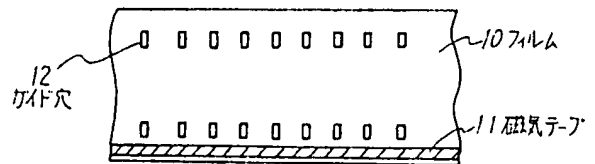
（発明の効果）

以上説明したように、本発明のカメラの撮影日付・時間記憶焼き付け方法は、プリントする時に日付又は時間情報等選択ができ、且つプリントが縦向き又は横向きであっても常に写真の右下に焼き付けられるので写真の美感をそこなうこともなく、撮影条件に対する記憶の自由度を大幅に向上させることができるという効果がある。

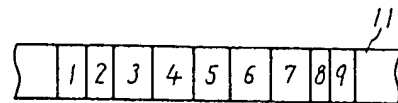
#### 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を説明するためのフィルムの平面図、第2図は第1図に示すフィルムに被着された磁気テープの入力内容を拡大して示すデータ構成図、第3図は第1図に示すフィルム上への入力内容の記憶および焼き付け手段を説明するためのフロー図である。

10…フィルム、11…磁気テープ、12…ガイド穴。



第 1 図



1: ヘッダ

2: カメラの向き

3: 年

4: 月

5: 日

6: 時

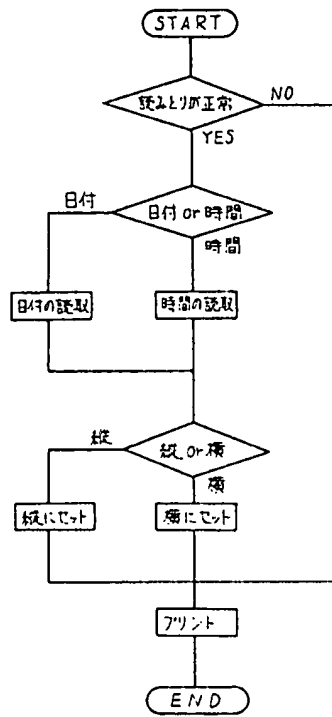
7: 分

8: パリティ

9: セパレータ

第 2 図

代理人 井 理 士 内 原 晋



第 3 図